



平成29年12月26日

各 位

上場会社名 津田駒工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高納 伸宏
 (コード番号 6217)
 問合せ先責任者 取締役管理部門統括総務部長 松任 宏幸
 (TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年10月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,500	800	700	550	8.61
今回修正予想(B)	39,600	620	350	180	2.82
増減額(B-A)	△900	△180	△350	△370	
増減率(%)	△2.2	△22.5	△50.0	△67.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年11月期)	38,870	728	584	437	6.85

平成29年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,500	1,000	700	550	8.61
今回修正予想(B)	37,300	570	350	△250	△3.91
増減額(B-A)	△200	△430	△350	△800	
増減率(%)	△0.5	△43.0	△50.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年11月期)	37,036	795	765	675	10.57

修正の理由

(連結)

繊維機械事業において、インドの新税制(物品・サービス税)導入に伴う市場の混乱や銀行業務の停滞により、L/Cの遅延が見られたことなどから、売上高は39,600百万円にとどまり、営業利益は620百万円と当初予想を下回る見込みであります。また、営業外費用(持分法による投資損失)において、中国関連会社での固定資産の減損損失(189百万円)を計上するため、経常利益は350百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は180百万円となる見込みであります。

(個別)

業況につきましては、上述の通りであり、売上高は37,300百万円、営業利益570百万円、経常利益350百万円となる見込みであります。

また当期純損益では、特別損失において中国関連会社への出資金に対する減損損失528百万円を計上するため、250百万円の損失計上となる見込みです。

中国関連会社に対する減損損失の計上については、本日(平成29年12月26日)発表の「減損損失の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上